

当院において子宮ファイバースコープと子宮内膜組織診の検査を受けられた方へ

—「月経終了直後の子宮ファイバースコープ所見と慢性子宮内膜炎の病理組織学的診断との検討」へご協力をお願い—

研究機関名 岡山大学病院

研究責任者 岡山大学病院 産科婦人科 増山 寿

1) 研究の背景および目的

近年、慢性子宮内膜炎と不妊症・不育症との関係性が注目されています。慢性子宮内膜炎の診断は子宮内膜組織検査にて行われていますが、子宮ファイバースコープによる慢性子宮内膜炎の診断に関する報告も散見されます。

従って、本研究では、子宮ファイバースコープの慢性子宮内膜炎所見と病理組織学的な慢性子宮内膜炎の診断結果の関係性を検討します。

2) 研究対象者

(当院単独の研究の場合)

2018年1月1日～2021年3月31日の間に岡山大学病院産科婦人科において子宮ファイバースコープと子宮内膜組織診の検査を受けられた方77名を研究対象とします。

3) 研究期間

倫理委員会承認後～2027年12月31日

4) 研究方法

当院において子宮ファイバースコープと子宮内膜組織診の検査を受けられた方で、研究者が診療情報をもとに慢性子宮内膜炎に関する分析を行い、その関連性について調べます。

5) 使用する情報

この研究に使用する情報として、カルテから以下の情報を抽出し使用させていただきますが、氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できる情報は削除し使用します。また、あなたの情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

・年齢、妊娠歴、不妊症の有無、不育症の有無、子宮内膜症の有無、子宮腺筋症の有無、子宮筋腫の有無、抗リン脂質抗体症候群の有無、子宮奇形の有無、内膜ポリープの有無、クラミジア感染の有無、甲状腺機能異常の有無

- ・子宮ファイバースコープの所見
- ・子宮内膜組織診
- ・慢性子宮内膜炎の治療
- ・妊娠の可否

・血液検査所見

6) 情報の保存、二次利用

この研究に使用した情報は、研究の中止または研究終了後5年間、岡山大学病院産婦人科医局内で保存させていただきます。電子情報の場合はパスワード等で制御されたコンピューターに保存し、その他の情報は施錠可能な保管庫に保存します。なお、保存した情報を用いて新たな研究を行う際は、倫理委員会にて承認を得ます。

7) 研究計画書および個人情報の開示

あなたのご希望があれば、個人情報の保護や研究の独創性の確保に支障がない範囲内で、この研究計画の資料等を閲覧または入手することができますので、お申し出ください。

また、この研究における個人情報の開示は、あなたが希望される場合にのみ行います。あなたの同意により、ご家族等（父母（親権者）、配偶者、成人の子又は兄弟姉妹等、後見人、保佐人）を交えてお知らせすることもできます。内容についておわかりになりにくい点がありましたら、遠慮なく担当者にお尋ねください。

この研究は氏名、生年月日などのあなたを直ちに特定できるデータをわからない形にして、学会や論文で発表しますので、ご了解ください。

この研究にご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。また、あなたの情報が研究に使用されることについて、あなたもしくは代理人の方（ご家族の方等も拒否を申し出ることが出来る場合があります。詳細については下記の連絡先にお問い合わせください。）にご了承いただけない場合には研究対象としないので、下記の連絡先までお申し出ください。ただし、すでにデータが解析され、個人を特定できない場合は情報を削除できない場合がありますので、ご了承ください。この場合も診療など病院サービスにおいて患者さんに不利益が生じることはありません。

<問い合わせ・連絡先>

岡山大学病院 産科婦人科

氏名：光井 崇

電話：086-235-7320（平日：9時00分～17時00分）